



「に」げずに
「し」んじて
「かん」しゃして
「き」ょうりよくする

6月



2026年度 西神吉小だより

加古川市立西神吉小学校

学校通信

No.43

～ 作文『人権参観&インターネットトラブル防止講座』 ～

授業参観及びインターネットトラブル防止講座の感想を紹介します。



- これからは、チクチク言葉ではなくフワフワ言葉をいっぱい使っていききたいと思います友だちがいやな気持ちにならないように、やさしく友だちのこともしっかりと考えていきたいとおもいます。【3年】
- じしんなどがおきたら、でんきが止まったり色いろなものが止まってしまうから、つぎから自分は、かばんにぼうさいグッズを入れておきたいです。じしんがおきたら、たすけをもとめる人がいるから、その人をたすけようと思います。【3年】
- インターネットトラブルぼうしこうざについて学びました。体育館にけいさつの人がけいたいやタブレットのことにについて来てくれました。「いかのおすし」にいた「あひるのおやコ」(けいたい、タブレットのせつめいしょみたいなもの)のことを教えてくれました。けいさつの人が、ていねいにひとつひとつ教えてくれました。わたしもお母さんのけいたいやパソコンをもっているの、気をつけようと思いました。インスタやSNSは、よく中どくせいがあるとされてやらなかったけど、じけんにまきこまれたりすることもあるんだな—と思いました。【4年】
- 私は、このお話を聞いて、今どきならではの問題で、私たちみたいなせけんでいう小さい子もしっかりこの問題とむきあっていかなければ—と思いました。警察の方が話をしていると、本当にしんこくな問題なんだ、この方は死者をふやしたくないんだとすごくわかりやすく伝えていたと思いました。私は、この問題に向き合い、考えて使おうと思いました。【6年】
- さいしょは、こわいイメージだったけど、あとからやさしくなって、やさしいなあとおもいました。それで、わたしともだちにやさしくしたいなあとおもいました【2年】
- ぼくは、インターネットトラブル防止こうざをうけて、インターネットはべんりだけど、きけんなんだとあらためて思いました。その理由は、インターネットでさぎなどのはんざいに使われることがあると知ったからです。実さいにインターネットでは、はんざいがおこなわれているし、こわいなと思いました。ぼくは、スマホなどをもっていないけど、これから使うかもしれないので、気をつけたいなと思いました。【4年】
- 女の子にたべものをあげて、やさしいおにだなとおもいました。おにはやさしいおにもいるんだとおもいました。【2年】
- トリセツで、なんか楽しくなった。もし、いらいらしたら見ます。そして、楽しいことを考えます。これからは、このトリセツにつけたして、学校生活を楽しみます。そして、自分を大切にします。【ひなた】
- これからは、ちゅういするとき、強く言いすぎず、はっきり言いたいです。あと、みんないやな思いをさせないのが大切だと思いました。【3年】
- チクチク言葉やフワフワ言葉や相手にきちんとつたえられないことがあるから、気をつけなきゃだめだなと思いました。言い方をやさしくするのが大切だと思いました。【3年】
- インターネットに関して、色んなトラブルがあったことを知れました。個人情報や友だちの知らない人がうつっている写真は、モザイクなどをかけるといいということを知りました。あとは、パスワードの使い回しをしない。私は、昔のスマホで使い回しをやってしまったことがあるので、これからは使い回しをしないように心がけようと思いました。あとは、ちかんやひったくりにあわないように、歩きスマホはやめるとい、自分の中での注意点ができました。【6年】

